

平成 29 年度事業報告

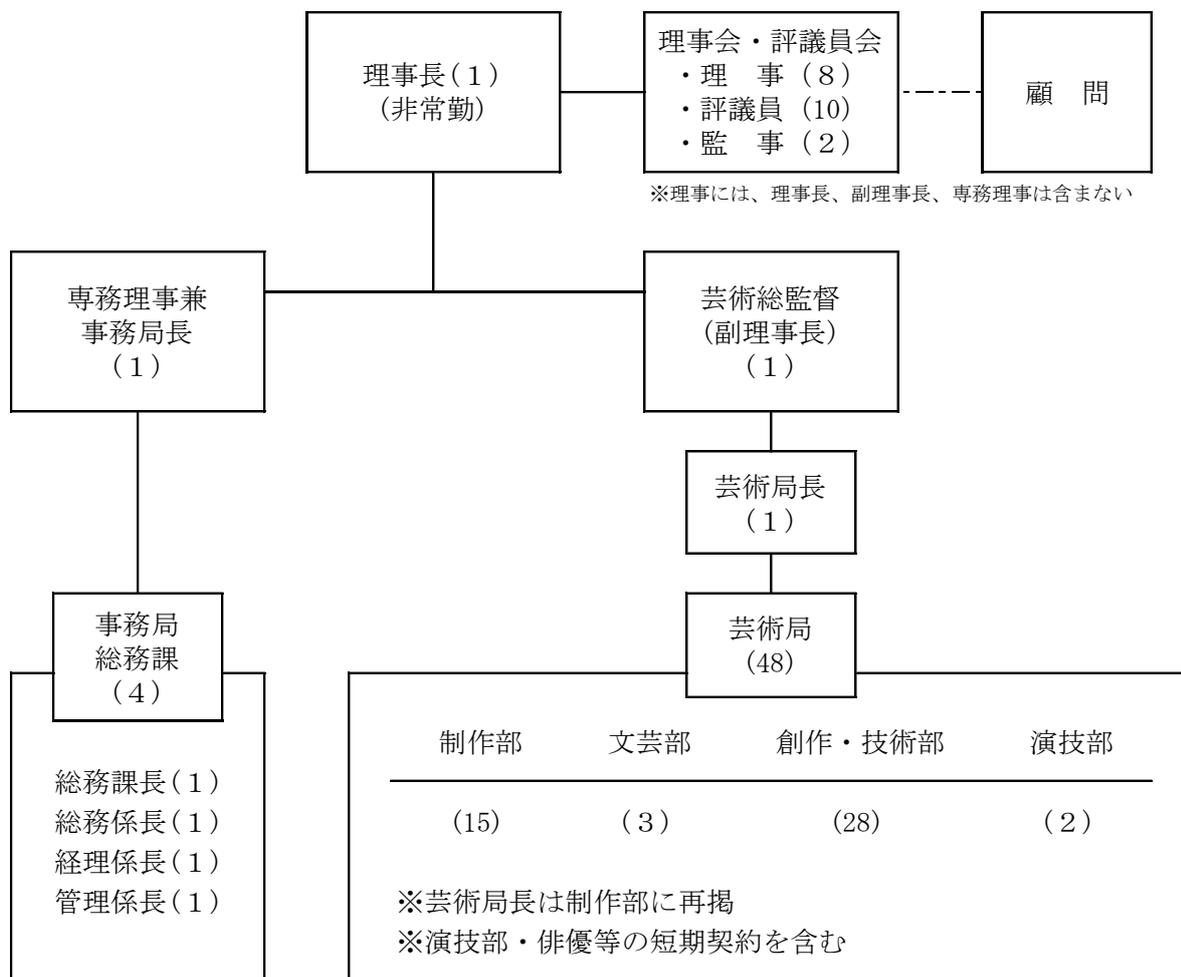
1 事務管理の概要

(1) 理事会等の開催状況

開催年月日	会 議	内 容	
平成29年 5 月22日	第 1 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度事業報告 平成28年度決算報告 平成29年度定時評議員会の招集 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し可決した。
平成29年 6 月16日	定時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度決算報告 任期満了に伴う評議員、理事及び監事の選任 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し承認を得た。
平成29年 6 月23日	臨時理事会	<ul style="list-style-type: none"> 理事長、副理事長及び専務理事の選定 顧問の再任 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し可決した。
平成29年12月12日	第 2 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 宮城芸術総監督兼副理事長との演出契約の締結 	<ul style="list-style-type: none"> 宮城芸術総監督兼副理事長を除く出席者全員が賛成し可決された。
		<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業計画の変更 平成29年度収支予算の変更 平成29年度第 2 回評議員会の招集 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し可決された。
平成29年12月26日	第 2 回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業計画の変更 平成29年度収支予算の変更 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し承認を得た。
平成30年 3 月 8 日	第 3 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業計画 平成30年度収支予算 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し可決した。
		<ul style="list-style-type: none"> 宮城芸術総監督兼副理事長との演出契約の締結 	<ul style="list-style-type: none"> 宮城芸術総監督兼副理事長を除く出席者全員が賛成し可決された。
		<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度第 3 回評議員会の招集 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が異議なく可決された。
平成30年 3 月29日	第 3 回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業計画 平成30年度収支予算 公益財団法人静岡県舞台芸術センター職員給与規程の改正 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し承認を得た。

(2) 組織体制

平成29年度の事務局及び芸術局の組織は、下図のとおりである。(平成30年3月31日現在)



(3) 基本財産の状況

財団の基本財産について、平成29年度は造成及び取崩しは行っていない。

なお、運用については、公債又は定期預金による確実な運用に努めた。

	7年度	8年度	9年度	10年度	22年度	23年度	24年度	25年度
基本財産の 造成・取崩	5億円	5億円	4億円	3億円	△5千万円	△8千万円	△7千万円	△1億8千万円

※平成30年3月31日現在残高 13億2千万円

(4) 許認可及び登記の状況

年月日	内 容
平成29年8月24日	理事の退任・就任 評議員の退任・就任

2 事業の概要

(1) 基本方針

俳優、専門技術スタッフを擁する本格的な文化事業財団として、舞台芸術の創造と公演活動を行うとともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を図り、もって国内外への積極的な情報発信に努め、静岡県の高品質文化の創出に寄与する。

(2) 財団の事業

【公益事業】

舞台芸術の創造と公演活動を行うとともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術に関する人材の育成、舞台芸術活動の支援を行うことで、静岡県の芸術文化の振興を図り、静岡県を舞台芸術の都とすることを目指して、世界各国の文化との交流の促進や、優れた特徴のある静岡県の情報を国内外に発信する事業を実施した。

① 舞台芸術の創造と公演

国内外において、舞台芸術のオリジナル作品等の創造と公演を行うとともに、海外等からの招聘作品の公演を行った。

ア 県内公演

開催日	区 分	演 目	公演数	鑑賞者数
4月28日 ～5月7日	ふじのくにせせ かい演劇祭2017	「ウェルテル！」他4作品	11	2,530人
4月29日	静岡音楽館AOI ×SPAC共同事業	「1940ーリヒャルト・シュ トラウスの家ー」	1	577人
5月4日 ～7日 10月29日	ふじのくに野外 芸術フェスタ 2017 (※)	「アンティゴネ～時を超 える送り火～」 「ANGELS」	6	2,393人
5月20日 ～6月10日	ワンコインシア ター	「病める舞姫」/「片腕」、 「グッド・バイ」、「オツベル と象」、「MY LIFE TO LIVE ～女と男のいるカフェ」	4	187人
10月2日 ～3月11日	SPAC秋→春 のシーズン (中学生・高校 生舞台芸術鑑賞 事業)	「病は気から」	21 (15)	4,205人 (3,328人)
		「変身」	18 (11)	3,287人 (2,178人)
		「しんしゃく源氏物語」	22 (15)	5,028人 (3,781人)
		ミヤギ能「オセロー～夢幻 の愛～」	23 (16)	5,635人 (4,033人)
11月17日	中学生・高校生舞台芸術鑑 賞事業(県立高校校長会)	「変身」	1	108人
2月4日 3月11日	俳優発案企画	「犬を連れた奥さん」	2	109人
合 計			109 (57)	24,059人 (13,320人)

() は、中学生・高校生舞台芸術鑑賞事業の公演数で内数

(※) は、ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会からの受託事業

○上記のうち、県内出張公演

開催日	演 目	会 場	公演数	摘要
4月29日	「1940ーリヒャルト・シュトラウスの家ー」	静岡音楽館AOI	1	鑑賞者数577人 (AOI×SPAC 共同事業)
5月4日 ～7日	「アンティゴネ ～時を超える送り火～」	静岡市駿府城公園	4	鑑賞者数2,315人 (ふじのくに野外芸術フェスタ)
10月29日	「ANGELS」	藤枝市民文化センター	2	鑑賞者数78人 (ふじのくに野外芸術フェスタ)

イ 県外出張公演

開催日	演 目	会 場	公演数	鑑賞者数
3月24日 ～3月26日	「寿歌」	愛知県芸術劇場	5	612人

ウ 海外公演

開催日	演 目	会 場	公演数	鑑賞者数
7月6日～12日	「アンティゴネ」	アヴィニョン法王庁中庭 (フランス)	6	11,597人
9月19日 ～10月8日	「ロミオとジュリエット」	テアトル・クレパールーメロー劇場 (スイス)	18	5,303人
1月11日 ～1月14日	「オセロー」	ジャパン・ソサエティ (アメリカ)	4	916人
合 計			28	17,816人

エ その他

(ア) リーディング・カフェ

お茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で、SPACのスタッフによる公演作品の解説や実際に参加者が声を出して台本を読むことにより、作品について理解を深めてもらう企画を県内各地で実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	開催地
4月8日～ 3月24日	ふじのくにせいかい演劇祭2017及び秋→春のシーズン公演関連企画	31回	490人	静岡市、牧之原市、藤枝市、富士市、三島市、掛川市、御前崎市、裾野市、湖西市 他

(イ) おはなし劇場

子育て世代の親子を対象とし、絵本の読み聞かせとは違い、俳優の声と音楽でつくる物語の世界を創作し、親子に演劇について理解を深めてもらう企画を静岡市内各地で実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
4月9日～ 3月31日	「うりこひめとあまのじゃく」「ゆうだち」「なむちんかむちん」「ちいさなもみのき」「あらしのよるに」他	17回	1,636人	静岡市立長田図書館、ふじのくに地球環境史ミュージアム、静岡芸術劇場 他

(ウ) お茶摘み体験

SPACをより身近に感じてもらうため、舞台芸術公園の茶畑を開放してSPACの劇団員とともに体験するお茶摘みを開催した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
4月30日	お茶摘み体験	1	46人	舞台芸術公園

(エ) シンポジウム

「ふじのくにせかい演劇祭 2017」と並行して、世界的に活躍するアーティストによるシンポジウムを開催した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
5月4日	演劇の力を広げるには？	1	202人	静岡市駿府城公園内 フェスティバル garden

(オ) 各種トークイベント、ワークショップ等の開催

開催日	内容	会場
10月9日	静岡文化芸術大学との連携事業として、SUAC×SPAC連携事業現代劇「喫茶店」の上演及びシンポジウム「現代劇の時空の問題—表現者の立場から」を実施	静岡文化芸術大学 (講堂)
2月4日～6日	「SPAC合宿WS ～ハトバ～」を実施	静岡芸術劇場 舞台芸術公園
10月30日	静岡市高部東児童クラブにおいて、小学生を対象に演劇ワークショップを実施	静岡市高部東 児童クラブ

(カ) その他の広報活動

静岡県内自治体や地域の団体等が実施するイベントにおいて、パフォーマンス等を行い、地域イベント等の盛り上げとともに、SPACのPRを行った。

開催日	内容	会場
4月1、2日	静岡まつりにて、大御所花見行列への出演及び駿府大演舞場におけるおはなし劇場の実施	静岡市駿府城公園 (大演舞場)
8月4日	沼津高齢者学級を対象に、「やさいも」朗読公演を実施	沼津市民文化センター
8月5日	池田自治会池田夏祭りにおいて、スパカンファンのパフォーマンスを実施	静岡市池田島崎公園
8月5日	ふじのくに地球環境史ミュージアムにおいて、「かいじん二十めんそう」を上演	ふじのくに地球環境 史ミュージアム
11月26日	藤枝市主催「陶の灯りアートさんぽ」においてSPAC俳優による朗読の夕べ「芥川龍之介『蜘蛛の糸』、民話『おしらさま』」を上演	藤の瀬会館
11月23日	県内市立図書館及び県立高校において、チェーホフ「熊」を制作、上演	吉田町立図書館
12月2日		御前崎市立図書館
11月27日 12月4日		浜松大平台高等学校
11月3～5日	「大道芸ワールドカップ in 静岡」において、スパカンファン・プロジェクト「ANGELS」を上演	静岡市駿府城公園

12月29日～ 1月3日	静岡伊勢丹との新春特別コラボレート企画 「しんしゃく源氏物語」の上演に先立ち、衣裳特別展示を実施	静岡伊勢丹
1月13日	「オセロー」アメリカ公演関連企画 現地で俳優のトレーニング法などを体験する 有料ワークショップを実施	ジャパン・ソサエティ (アメリカ)
1月19日	「気分転換講座」と題し、県職員を対象としたセミナーを実施	静岡県庁
2月5日	浜松市鴨江アートセンター主催「伝わる声・ 伝わる言葉・伝わる表現を考える」ワークシ ョップを実施	浜松市立中ノ町 小学校(体育館)
2月11日	浜松市鴨江アートセンター主催「演劇に触れ るワークショップ『ひみつの幼稚園』」を実施	浜松市鴨江アートセン ター

② 舞台芸術に関する人材育成

ア SPACシアタースクール「親と子の演劇教室」の実施

県内の中学1年生から高校2年生の子どもたちに、演劇の魅力を講義から実技、鑑賞を通じてより深く体験することを目的として、夏休み期間に実施し、最終日にはその成果の発表会を行った。

開催日	発表会演目	参加者数	鑑賞者数	会場
8月19日、20日	「オフエリアと影の一座」 (2公演)	38人	597人	静岡芸術劇場

イ 「スパカンファン」の実施【SPAC-ENFANTS (フランス語でパックの子どもたち)】

フランスを拠点に国際的な活動を展開する振付家メルラン・ニヤカム氏を迎え、静岡の子どもたちとともに“世界中の子どもたちが未来への希望を取り戻すことができるダンス”をコンセプトに、新しい舞台を創造する国際共同制作プロジェクトを、平成22年度から引き続く第8期目として実施した。

開催日	演目	参加者数	鑑賞者数	会場
8月19日、20日	「ANGELS」(2公演)	11人	198人	舞台芸術公園 (BOXシアター)

ウ 「SPAC1日演劇学校」の実施

県内の高校演劇部員を対象に「もっと面白くするには？」をテーマとして、「しんしゃく源氏物語」を題材にどうすれば〈演技〉と〈演出〉をレベルアップできるのかをSPACスタッフと一緒に考え、実践する講座を実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
3月10日、21日	劇場や稽古場の見学、SPACの演出家、俳優による演技と演出の体験指導	2	31人 (10校)	舞台芸術公園 (BOXシアター)

エ 「異才・天才・奇才SPACこども大会」の開催

子どもたちの感性あふれる表現力を育てるとともに、次世代の舞台芸術の担い手を育て応援するために、県内の小学生を対象として、歌唱、舞踊、演奏、その他様々な身体芸などの才能を発揮する「こども大会」を実施した。

開催日	内容	参加者数	鑑賞者数	会場
3月18日	ダンス、楽器演奏、朗読劇等	20組41人	285人	静岡芸術劇場

オ 「SPACシアターアーツ・ラウンジ」の開講

演劇後に、演劇の感想・批評をはじめ、現代の日本が抱えている社会的な問題について、政治・経済・文化・芸術などのさまざまな切り口からの討議・意見交換を行った。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
10月8日、15日、22日	「病は気から」 アーティストトーク	3	180人	静岡芸術劇場
11月18日、19日、26日、12月10日	「変身」 アーティストトーク	4	240人	静岡芸術劇場
1月13日、14日、28日	「しんしゃく源氏物語」 アーティストトーク	3	220人	静岡芸術劇場
2月11日、18日、25日	ミヤギ能「オセロー～夢幻の愛～」 アーティストトーク	3	220人	静岡芸術劇場
合 計		13	860人	

カ バックステージツアーの実施

SPAC創作・技術部により舞台裏の案内を実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
10月7日、14日、21日	「病は気から」	3	87人	静岡芸術劇場
11月25日、12月3日、9日	「変身」	3	98人	静岡芸術劇場
1月21日、27日	「しんしゃく源氏物語」	2	51人	静岡芸術劇場
2月24日、3月4日	ミヤギ能「オセロー～夢幻の愛～」	2	59人	静岡芸術劇場
合 計		10	295人	

キ 「はじめての演劇鑑賞講座」の実施

上演作品について、より深く理解してもらうため、主に中高生を対象とし、SPAC俳優による上演作品の解説と終演後のバックステージツアーを組み合わせた演劇鑑賞講座を実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
10月7日	「病は気から」	1	9人	静岡芸術劇場
11月18日	「変身」	1	13人	静岡芸術劇場
1月13日	「しんしゃく源氏物語」	1	29人	静岡芸術劇場
2月11日	ミヤギ能「オセロー～夢幻の愛～」	1	16人	静岡芸術劇場
合 計		4	67人	

ク 「SPACおためし劇場」の実施

主に普段演劇を観る機会のない方を対象に、気軽に劇場体験ができる機会を提供するため、無料で稽古見学や演出家・スタッフの説明を聞くことができる機会を設けた。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
9月30日	「病は気から」	1	67人	静岡芸術劇場
12月21日	ミヤギ能「オセロー～夢幻の愛～」	1	33人	舞台芸術公園 (BOXシアター)
合 計		2	100人	

ケ 「劇的婚活！ SPAC『しんしゃく源氏物語』を観て出会おう」の実施
「しずおかエンジェルプロジェクト」を展開する静岡市との共催で、『しんしゃく源氏物語』の観劇を含めた婚活プロジェクトを実施した。

開催日	内容	参加者数	会場
2月3日	「しんしゃく源氏物語」	16人	静岡芸術劇場

コ 「東京芸術祭 2017 アジア舞台芸術人材育成部門」の実施

宮城芸術総監督がプロデューサーである「APAFーアジア舞台芸術人材育成部門（アジア舞台芸術祭実行委員会主催、国際交流基金アジアセンター共催）」の国際共同制作ワークショップを実施した。

開催日	内容	参加者数	会場
11月20日～27日	演劇ワークショップ（滞在制作、通し稽古、上演会）	演出家：3人、俳優：13人、スタッフ・通訳等：12人、計28人	舞台芸術公園

サ 「地方と若手が世界最高峰の演劇祭で協働する国際交流・発信事業」の実施

実演芸術の世界水準への向上につながる取組として、「ヨーロッパ・アジアの舞台芸術専門家の日本への招聘」や「日本の若手演出家のアヴィニオン演劇祭への派遣」、「多言語での報告書の作成と報告会の実施」を行った。

開催日	内容	参加者数	会場
5月2日～7日	海外からの専門家の招聘	海外ジャーナリスト5人、舞台芸術専門家7人	舞台芸術公園 静岡市駿府城公園
7月6日～13日	日本の演出家の海外演劇祭への派遣	演出家・振付家等8人、コーディネーター1人	アヴィニオン演劇祭(フランス)
7月24日 8月11日	多言語報告書の作成と報告会の実施	東京報告会延べ120人 静岡報告会179人	Fab Cafe Tokyo 静岡芸術劇場

シ 水木プロジェクトワークショップの実施

「水木しげるの生涯」をテーマにした演劇作品の制作準備として、国際共同制作ワークショップを実施した。

開催日	内容	参加者数	会場
9月1日～15日	演劇ワークショップ	SPAC俳優19人	舞台芸術公園

ス d47 落語の実施

「落語を通して見る、静岡らしさと演劇」というテーマで、「SPAC×D&DEPARTMENT d47 落語会『静岡県』」として落語、トークショーを実施した。

開催日	内容	参加者数	会場
7月18日	落語（柳家花緑）、トークショー（柳家花緑、大岡淳）	319人	静岡芸術劇場

セ 私のあしながおじさんプロジェクトの実施

企業、個人等の協力により、劇場に足を運ぶ機会の少ない方々を招待した。

開催日	演目	対象(参加者数)	会場
4月28日	「ウェルテル！」	中高生(79人)	静岡芸術劇場
10月7日	「病は気から」	就学援助を受けている家庭、ひとり親家庭支援を受けている家庭の親子 (4組10人)	
1月13日	「しんしゃく源氏物語」	(5組12人)	
1月21日			

③ 舞台芸術に関する活動の支援

ア SPAC県民月間の実施

県内を中心に演劇やダンス、音楽等の舞台芸術活動を行っている団体を募集し、舞台芸術公園を使用しての自主的な創造・上演活動を支援した。

開催日	団体名	演目	公演数	鑑賞者数	会場
8月26日、27日	K's pro	「ブラック・バード」	2	728人	舞台芸術公園 (野外劇場)
2月24日、25日	劇団かいぞく船 (伽藍博物堂)	「放課後のおと」	4	312人	舞台芸術公園 (BOXシアター)

イ 人材の派遣と技術支援

県内の大学や公共ホールなどへ専属スタッフ等を講師として派遣するとともに、他団体が行う舞台公演への技術面・機材面での支援を行った。

派遣先	内容
静岡県	「ココロとカラダの解放法講座」講師派遣
静岡県	高等学校初任者研修ワークショップ講師派遣
静岡県	特別支援学校初任者研修ワークショップ講師派遣
磐田市	「磐田こどもミュージカル」育成委員会講師派遣
静岡大学	人文社会科学部パフォーマンス論講師派遣
静岡大学	地域創造学環集中講義「演劇文化論」講師派遣
常葉大学	大学連携講座講師・シンポジウム登壇者派遣
静岡英和学院大学	集中講座「演劇論」講師派遣
静岡文化芸術大学	非常勤講師派遣
静岡文化芸術大学	連携事業公演音響・照明スタッフ派遣
静岡理工科大学	「芸術鑑賞」講義講師派遣
日本大学	商学部「総合研究Ⅰ」講師派遣
四国学院大学	アートマネジメント講座講師派遣
沼津工業高等専門学校、森町立三倉小学校	文化芸術による子供の育成事業講師派遣
浜松大平台高等学校、藤枝明誠中学校・高等学校	文化芸術による子供の育成事業講師派遣
清水南高等学校	中等部3年生卒業制作発表会審査員派遣
伊豆総合高校土肥分校	朗読講座講師派遣
静岡県立静岡東高校	文化祭ホームルームパフォーマンス審査員派遣
掛川市立北中学校	中高生鑑賞事業出張レクチャー(事前学習)講師派遣
菊川市立菊川東中学校	中高生鑑賞事業出張レクチャー(事前学習)講師派遣
公益財団法人静岡市文化振興財団	「高齢者学級みのり大学草深学級」講師派遣
公益財団法人静岡市文化振興財団	「高齢者学級みのり大学」講師派遣
沼津市教育委員会	「沼津市高齢者学級(日枝寿大学)」講師派遣
高部東児童クラブ	演劇ワークショップ講師派遣
浜松創造都市協議会鳴江アートセンター	演劇ワークショップ講師派遣
藤枝子どもと本をつなぐ会	「読書ボランティア養成講座」講師派遣
一般社団法人芸術と創造	研修講師派遣
静岡混声合唱団TERRA	演奏会技術支援(演出・舞台美術)
公益財団法人ニッセイ文化振興財団	「オペラルサルカ」衣装スタッフ派遣
静岡県文化プログラム推進委員会	「静岡県文化プログラムパシフィック2」運営スタッフ派遣
静岡まつり実行委員会	駿府大演舞場・大御所花見行列俳優派遣
SCOT	「SCOTサマーシーズン2017」スタッフ派遣

ウ 舞台芸術に関する研究誌の発行

「ふじのくにせかい演劇祭」や「秋→春のシーズン」のテーマ等について、各界の専門家による対談や論考を掲載したテキスト等を発行した。

④ 「ふじのくにせかい演劇祭 2017」の開催

静岡から世界に向けて情報発信する、国際的な舞台芸術の祭典「ふじのくにせかい演劇祭 2017」を開催した。

開催期間	平成 29 年 4 月 28 日（金）～5 月 7 日（日）
会場	静岡芸術劇場 静岡県舞台芸術公園（野外劇場「有度」、屋内ホール「楢円堂」、稽古場棟「BOXシアター」）
作品数	5 作品（海外からは 4 カ国参加）
鑑賞者数	2,530 人

[作品一覧]

作品	演出家・出演団体等	公演数	会場
「MOON」(日本)	作・演出：タニノクロウ プロダクションデザイン：カスパー・ピヒナー 出演：マメ山田、赤星満ほか	3	舞台芸術公園 (野外劇場)
「ウェルテル！」(ドイツ)	演出：ニコラス・シュテーマン 出演：フィリップ・ホーホマイアー	3	静岡芸術劇場
「ダマスкас While I Was Waiting」(シリア)	演出：オマル・アブーサアダ 作：ムハンマド・アル＝アッタール	2	静岡芸術劇場
「腹話術師たち、口角泡を飛ばす」(フランス・ドイツ)	構成・演出：ジゼル・ヴィエンヌ	2	静岡芸術劇場
「六月物語」(イタリア)	構成・演出・出演：ピッポ・デルボーノ	1	舞台芸術公園 (楢円堂)
合 計		11	

⑤ 「ふじのくにせかい演劇祭 2018」の開催準備

平成 30 年度に開催する「ふじのくにせかい演劇祭 2018」の内容検討・広報等の諸準備を行った。

⑥ 「ふじのくに野外芸術フェスタ 2017」の開催

野外芸術で「ふじのくに」の魅力の発信や賑わいを創出し、国内外からの誘客・交流人口の拡大と「ふじのくに芸術回廊」の実現のため、県内 2 箇所を会場に実施した。

ア 駿府城公園（静岡市）

開催日	演目	出演団体等	公演数	鑑賞者数
5 月 4 日～7 日	「アンティゴネ～時を超える送り火～」	構成・演出：宮城聡 出演：SPAC	4	2,315 人

イ 藤枝市文化センター（藤枝市）

開催日	演目	出演団体等	公演数	鑑賞者数
10 月 29 日	「ANGELS」	出演：スパカンファン	2	78 人

⑦ 静岡県舞台芸術公園の管理（県からの指定管理業務）

静岡県から指定管理者の指定を受け舞台芸術公園の維持管理業務を実施した。なお、指定管理の期間は、平成 29 年度から 33 年度までの 5 年間である。

指定管理業務の内容			
施設内警備	施設内清掃	空調設備保守点検	消防設備保守点検
電機設備保守点検	給水設備保守点検	汚水処理施設保守点検	舞台照明設備保守点検
舞台音響設備保守点検	舞台機構設備保守点検	植栽等園地管理	公園内施設の各種修繕

⑧ 賛助会員及びSPACの会

ア 会員の状況（平成 30 年 3 月 31 日現在）

		人数及び団体数
賛助会員	個人	12 人
	法人	42 団体
	法人特別	7 団体
SPACの会	個人（ゆうゆう）	356 人（133 人）
	法人サポーターズクラブ	12 団体

イ 「スペシャルサンクスデー」の実施

SPAC俳優による賛助会員及びSPACの会会員を対象としたおもてなし企画を実施した。

開催日	内容	参加人数	会場
8 月 11 日	会員と俳優との交流 等	50 人	舞台芸術公園（カチカチ山）

【収益事業】

① カフェ・物販事業の実施

舞台芸術への理解や知識を深めるとともに、SPACの活動に親しみを持つことを目的に、書籍、Tシャツ等の作成・物販及びカフェの営業等を行った。

② 静岡県舞台芸術公園飲料自動販売機設置運用事業の実施

舞台芸術公園の利用者サービスの向上と当法人の収入増を図るため、静岡県舞台芸術公園に飲料自動販売機を設置し運用した。